



篠田 大樹



松川 友哉



前川 未来



## 「九月の活動内容」

朝晩の冷え込みが感じられる季節となりました。私の活動としては、主に天龍村の歴史をまとめたいです。これから先もこの活動を柱として、地域おこし活動を展開していきます。引き続き、畑についても活動を継続していきます。地域交流の一環として活動させていただきます。



### 〈畑について〉

- ・ なすの収穫
- ・ えごま収穫に向けた準備
- ・ 草刈作業

### 〈天龍村の歴史のまとめについて〉

天龍村の歴史のまとめ（中世）については、「天龍村誌」の鈴木博先生の解釈に則り、「下伊那誌」「熊谷家伝記 宮下本」「南信濃村誌」「遠山氏史蹟」を参考文献として、天龍村の歴史像を構築していきます。

これからの活動は、天龍村の歴史に詳しい方々と意見交換を行い、個人的な歴史像の再構築をしていきたいと計画しています。

私は「歴史」について、大学で専門的に学んだり、研究に携わるといった経験のないアマチュアであります。そうであるのなら、プロフィールショナルである歴史の専門家を土台として、歴史解釈を展開するのは当然のことです。それを考慮しつつ、アマチュアだからこそできることは、歴史に興味がない人が少しでも興味をもってもらうように、わかりやすく伝えていくことではないかと思えます。そういった思いもあり、この活動を毎日地道に続けております。

天龍村においても価値観がそれぞれ違う中で、その多様な価値観を生かしていくには、共通認識としての同じ天龍村の歴史をもつこととなります。そういった意味からも、年内にはまとめを完成して、天龍村の皆さんにわかりやすく伝えていく、何らかの形にしていきたいと考えています。それが今の私にできることであると確信しております。

（記 大石 航平）

## これまでの活動内容（大石航平）

期間	内容	備考
4月	挨拶回り、管内実地、畑整備（草刈）、空き家活用整備事業手伝	
5月	挨拶回り、管内実地、畑整備（畝たて）（にんじん）、空き家活用整備事業手伝、SNS発信、茶収穫手伝	
6月	概略天龍村歴史、畑作業（にんじん、パブリカ、なす、唐辛子、トマト、みょうが）、土曜朝市手伝、SNS発信	主に概略天龍村歴史の活動を行う
7月	概略天龍村歴史、畑作業（にんじん、みょうが収穫）、土曜朝市手伝	主に概略天龍村歴史の活動を行う
8月	概略天龍村歴史、畑作業（なす、唐辛子、トマト、みょうが収穫）、土曜朝市手伝、キャンプ場売店手伝	主に概略天龍村歴史の活動を行う

9月に入ってずいぶん秋らしくなり、鳥や虫の声も変わってきました。家庭菜園で作ったトマトやキュウリの収穫も終わりでしようか？まだいろいろなに不慣れで、トマトはなかなか赤くならず、キュウリも十数本収穫できただけで終わりました。まだトマトとキュウリの2種類しか栽培していないので、塩漬けと酢漬けしか食べていませんが、今後、根菜類・葉茎菜類も増やしていきたい、鍋ぐらい作れるようにしたいです。

また、8月に狩猟の免許〔わな〕を取得しました。畑を荒らされたこともあるので、害獣駆除も目的の一つですが、主な目的は肉類の確保です。肉は栄養的にも必要だと考えますが、特に山肉は味に深みがあっておいしいですね。

知識や技術が全くないのでどうなるかわからないですが、生活に必要な道具が徐々に集まっている感じがして今後が楽しみです。

(記 片山 素晴)

## 八月からの活動

(文・篠田 大樹)

ていざなすは八月中旬から雨がずっと続いたためその前と比べ大幅に収穫量が落ちてしまいました。雨の期間中は陽があまりあたらないうことが成長の妨げの原因ですが花がつかない(落ちてしまう)といったことがその後の収穫量の減少に繋がっているかと思えます。九月中旬になりやっと少しづつ状態が上がって来たかなというところですが、最盛期に大きな打撃となりましたがこれからまた盛り返していききたいです。また、そのような中、お茶のお客さんが家族で茶摘み体験だけでなく、ていざなすの収穫体験もしてくれ喜んでくれたのでよかったです。



お茶は八月初旬に二度目の紅茶用の収穫を行いました。紅茶は夏の収穫が向くとも言われ、香りのよい美味しい紅茶が出来ました。また、飯田の果樹農家さんと共同でりんごや桃のフリーズドライ(ドライフルーツ)を入れた紅茶の開発も行っています。いいものができるように、早く商品化できるように進めていきたいと思えます。

「山の恵みに感謝して」

天龍村で生活を始めて、早いものでまもなく半年が過ぎようとしています。これまでの生活とは全く違う環境の中で、様々な人に支えられながら、毎日を過ごしています。業務としては狩猟活動を中心に動いております。なお駆除された個体は、「可能な限り自家消費している」という事を前回の記事に書きましたが、実際には可食に適さない部位が多く出てしまい、廃棄せざるを得ないことが往々にしてあります。

頂いた命を、余すことなく活用するにはどうしたらいいのか、この問題に真剣に向き合っていると考えています。その一つの試みとして、近隣のジビエ加工施設と意見交換を行なったところ、これまで廃棄していた部位をペットフード用として引き取ってくれることになりました。

小さな試みですが、先ずはできる事から前向きに行っていきたいと思えます。全国的に目を向けてみると、狩猟をビジネスとして捉え、産業化による雇用の創出やワークショップの開催、他業種とのコラボレーションなど、独創的なアイデアで事業を展開しているところもあります。

これらを参考に、ここ天龍村でもジビエを産業構造として確立できないか模索していきたいです。また、やってみたい試みの一つに「学校給食」があります。自分達が住む近くの山で獲れた食べ物から「食べるとは何か」を考え、そこから「命の循環」について考える機会が生まれれば、情操教育の一端をも担えると考えています。いろいろとやることや考えることも多いですが、とりあえず冷蔵庫にストックしてあるお肉を今日も美味しくいただきます。

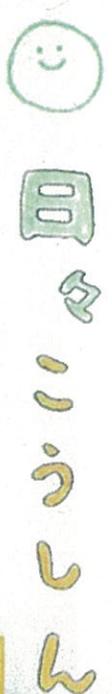
山の恵みに感謝して。

八月後半から九月の前半にかけてパツとしない天気が続き、また、昨年に引き続き自粛自粛で、なんだかモヤつとした夏でした。ね。そんな中、着実に季節は進んでいて、少し前までカエルの大合唱だった夜も、今は鈴虫の鳴き声に変わり、トンボが飛び交い、何より日が短くなり、だんだん秋へと移り変わっていくのだなあと感じます。

前にも少し触れたことがあったかもしれませんが、私はやまびこデリの一員となつて数週間経つたあたりから「やまびこデリ号」の運転をしています。ほとんど毎日、いろいろな地区を回らせてもらっているおかげで様々な道を知ったり覚えたりすることができて楽しいです。しかし、五か月が経つてもやはり山道や細い道にはなかなか慣れることができません。いつになつてもドキドキで、一緒に回っている西野さん、柳澤さんに助けってもらいながら運転しています。まだまだ慣れない運転で、もしかしたら皆様に不快な思いをさせてしまつたりご迷惑をおかけしたりしてしまうことがあるかもしれません。んが、これからも日々経験を重ねて少しずつ慣れていきたいと思っておりますので、ご容赦いただけましたら幸いです。

配達や見守り、ご挨拶に伺わせていただいたお家で、皆さんと会話をしたり、元気な笑顔に出会えたりすること、私は毎日のものすごくパワーをもらっています。もうすでに今の段階で、簡単にはお返しできないほどいたただいてるので、せめて、雨風にも負けない（皆さんにご心配をおかけしない程度に）、たくましい配達員になれるようにこれからも頑張っていきます！

（文：前川 未来）



秋の訪れにワクワクがとまりません!

# まっちゃんのおウレンソウ「長月」

報告者：松川友哉

## ●ご報告

お世話になっております。  
九月十三日より和知野川キャンプ場を再開して  
ます。約1ヶ月の閉鎖期間中は、ご迷惑ご心配をお  
掛けしました。

## ●ご連絡

テイクアウトマーケットについては、中止とさせ  
ていただきます。イベントに関しては、キャンプ場  
の方向性やビジョン、目的を明確にした上で改めて  
計画できたらと思っております。今回目的も無いまま  
に計画をし、周囲に多大な迷惑をお掛けしたことを、  
この場を借りてお詫び申し上げます。

もっと村を回らせていただき、村の魅力を自分自  
身で感じ、今後のキャンプ場運営に活かしたいと考  
えています。引き続き宜しくお願いします。

## ●ご相談

秋の楽しみ方を、教えていただけると嬉しいです。  
(松川携帯：090-4549-3223)

## ●和知野川キャンプ場売店 営業日：土・日・祝

営業時間：午前9時～午後6時  
村内のお茶・肉・野菜・氷・キャンプ用品など販売中



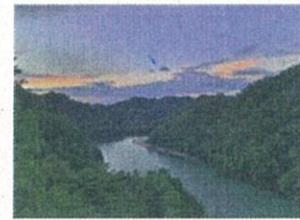
野竹さんの圃場にお邪魔しました



久一さんのきのこ園に



あっと言う間に夏が過ぎてしまいました…



脇元まゆみ



天龍村に来て一ヶ月が経ちました。  
今は来たばかりで分からないことを聞いて回ったり村  
内を案内してもらって、撮影できる場所を探したり、  
「やまびこデリ」の皆さんについていき、入り組んだ  
村内の道を教えてもらったり、素敵な方々を紹介  
してもらったりしています。

動画の方は、向方の皆さんと打ち合わせを重ね、  
撮影場所の選定や、地元のもので楽器作成などして  
います。(作成した楽器は動画の中でお目見えする  
予定です。)

年度末の完成に向けて、  
9月27日はお宮での奉納演奏、  
9月末～10月は撮影する機会が  
増えてますので見かけたら、  
声かけてください。

竹を切り出して楽器に…

